

- 問1 ヨーロッパの北西岸に沿って流れる暖流で、高緯度にあるロンドンやパリなどの都市が、緯度のわりに冬でも温暖な気候になる主な要因となっている海流の名称として正しいものを選択してください。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. リマン海流 2. 黒潮 3. 北大西洋海流 4. 千島海流
- 問2 1602年に東インド会社を設立して海上貿易を主導し、国際河川の河口という地理的利点を活かして発展した国について、その土地利用や歴史的背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. タイガと呼ばれる広大な針葉樹林帯が分布しており、それらを活用したパルプ工業が盛んである。 2. 1961年に周辺諸国から独立し、豊富な地下資源の輸出と中継貿易によって急速な経済成長を遂げた。 3. 1776年に独立を宣言して建国されたのち、広大な原野を切り拓いて大規模な機械化農業を確立した。 4. ポルターと呼ばれる干拓地を造成して国土を広げ、限られた土地で高い農業生産性を実現している。
- 問3 ヨーロッパ連合 (EU) の多くの加盟国で導入されている、経済統合を象徴する共通通貨の名称として適切なものはどれですか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. ユーロ 2. 米ドル 3. 円 4. 英ポンド
- 問4 ライン川がヨーロッパにおいて「父なる川」と呼ばれ、古くから経済活動に大きく貢献してきた理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. 沿岸諸国間の条約により船舶の自由航行が保障され、工業地帯を結ぶ物流の動脈となっているため 2. 河口付近に三角州が形成され、大規模な稲作農業が流域全体で展開されているため 3. 落差が非常に激しいため、流域のすべての国で大規模な水力発電によるエネルギー供給が行われているため 4. 季節による流量の変化が激しく、夏季の増水を利用した木材の流送が主要産業となっているため
- 問5 ヨーロッパ統合の展開において、2020年に生じた大きな変化と、域内で生じている課題の組み合わせとして最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. フランスのEU離脱と、加盟国間での関税復活による貿易停滞 2. イギリスのEU離脱と、加盟国拡大による経済格差の拡大 3. イタリアのEU離脱と、西ヨーロッパへの工場集中による偏在 4. ドイツのEU離脱と、移動の自由化による労働力不足
- 問6 世界の主要国のエネルギー供給の割合を示した統計資料において、石油や石炭などの化石燃料の占める割合が低く、一方で原子力の割合が供給全体の約4割近くに達するなど、他の国々に比べて際立って高い割合を占めている国はどこですか。 (2022年 福島県公立入試 類似)
1. オーストラリア 2. ノルウェー 3. サウジアラビア 4. フランス
- 問7 ヨーロッパ連合 (EU) 加盟国の間で行われている、国境を越えた移動や経済的な協力に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
1. 加盟国の言語をすべて一つの共通言語に統一することで、教育や行政の効率化を図っている。 2. 加盟国間の国境を移動する際、パスポートなしで行き来できるようにする協定が結ばれている。 3. 域内での経済格差をなくすため、企業の工場を賃金の安い他国へ移転することを禁止している。 4. 域内独自の軍事力を強化するため、すべての加盟国に対して共通のパスポートの所持と軍事訓練を義務付けている。
- 問8 北大西洋海流と偏西風の影響を強く受けるヨーロッパ西岸から北西岸一帯で見られる気候について、その特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)
1. 夏は涼しく、冬の寒さも緯度のわりに穏やかで、一年を通して降水量の差が少ない「西岸海洋性気候」となる。 2. 一年中気温が低く、夏の間だけわずかに地表の氷が溶けて苔類が生育する「ツンドラ気候」となる。 3. 夏は高温多湿で降水量が多いが、冬は乾燥した冷たい季節風が吹き、四季の変化がはっきりした「温暖多湿気候」となる。 4. 夏は乾燥して日差しが強く、冬に雨が集中して降る、オリーブやブドウの栽培に適した「地中海性気候」となる。
- 問9 ドイツの経済と農業に関する記述として正しいものはどれですか。共通通貨と、ドイツの北部から中部にかけて盛んな農業形態の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2022年 大分県公立入試 類似)
1. ユーロと混合農業 2. マルクと地中海式農業 3. マルクと混合農業 4. ユーロと地中海式農業
- 問10 2017年におけるイギリスとドイツの貿易状況を比較した説明として、統計事実に基づいた最も適切なものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. イギリスとドイツはともに、輸出額が輸入額を1000億ドル以上上回る貿易黒字の状態が続いている。 2. イギリスは輸出額が輸入額を大きく上回る貿易黒字の状態であるが、ドイツは輸入額が輸出額を大きく上回る貿易赤字の状態である。 3. イギリスは輸入額が輸出額を1000億ドル以上上回る貿易赤字の状態であるが、ドイツは輸出額が輸入額を大きく上回る貿易黒字の状態である。 4. イギリスとドイツはともに、輸入額が輸出額を1000億ドル以上上回る貿易赤字の状態が続いている。
- 問11 イタリアなどの南欧諸国において、人口の約8割から9割という圧倒的多数を占めているキリスト教の宗派として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
1. イスラム教 2. カトリック 3. 正教会 4. プロテスタント
- 問12 EU加盟国であるチェコとオーストリアの国境付近では、かつて存在した検問所のような施設が使われなくなり、車が一時停止することなく通過する様子が見られます。EU域内でこのような移動が可能となった状況の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 協定を結んだ国同士の国境では、原則としてパスポート検査なしで通過できる 2. 国境付近での治安維持のため、入国する全ての車両に対して厳格な荷物検査が行われる 3. すべてのEU加盟国において、共通通貨ユーロを持っていれば国境を通過できる 4. 国境を通過するすべての旅行者に対して、事前にビザの取得が義務付けられている
- 問13 ヨーロッパ連合 (EU) の加盟国のうち、フランスなど多くの国々が共通通貨「ユーロ」を導入している目的や利点として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 国境を越えた取引における両替の手間や為替変動のリスクをなくし、経済活動を活性化させるため 2. ヨーロッパ以外の地域からの輸入品に対して共通の関税をかけ、域外との貿易を完全に遮断するため 3. 加盟国がそれぞれ独自の判断で通貨の価値を自由に変更し、輸出を有利に進められるようにするため 4. 加盟国の財政政策を完全に一つに統合し、各国が独自の予算を組む必要をなくするため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 北大西洋海流	この海流は低緯度から暖かい水を運ぶ「暖流」です。その上空にある湿った暖かい空気が、一年中西から吹く偏西風によってヨーロッパ大陸へと運ばれることで、緯度が高い地域でも極端な寒化が抑えられます。その結果、西岸海洋性気候という安定した気候が形成されます。
問2	答え 4 ポルトーと呼ばれる干拓地を造成して国土を広げ、限られた土地で高い農業生産性を実現している。	オランダは17世紀に東インド会社を通じて世界貿易の拠点となりました。地理的にはライン川などの河口に位置する海上交通の要衝であり、国土の面ではポルトー（干拓地）の造成によって生活圏や農地を確保してきた歴史があります。選択肢にあるタイガは冷帯の針葉樹林、1776年の建国はアメリカ、1961年の独立時期はアフリカ諸国などの事例であり、オランダの特徴とは合致しません。
問3	答え 1 ユーロ	ヨーロッパ連合（EU）は、域内での経済活動を活発にするために市場の統合を進めており、その一環として共通通貨であるユーロを導入しました。これにより、国境を越えた商取引において両替の手間や為替リスクが解消されるというメリットがあります。イギリスのポンドのように、EU加盟国（または旧加盟国）であっても独自の通貨を維持している場合もありますが、共通通貨としてはユーロが正解です。
問4	答え 1 沿岸諸国間の条約により船舶の自由航行が保障され、工業地帯を結ぶ物流の動脈となっているため	ライン川は国際河川として、周辺諸国の物資輸送において極めて重要な役割を担っています。特にドイツのルール工業地帯など、内陸の工業都市と海を結ぶ輸送路として機能しており、鉄鉱石や石炭などの重量物の運搬に適しています。流量が年間を通じて安定していることも、航行を容易にしている要因の一つです。
問5	答え 2 イギリスのEU離脱と、加盟国拡大による経済格差の拡大	EUでは、東ヨーロッパへの加盟国拡大に伴って加盟国間の経済格差が顕著になるという課題を抱えています。さらに、2020年には主要加盟国であったイギリスが正式に離脱するという大きな転換期を迎えました。
問6	答え 4 フランス	フランスは国内に有力な化石燃料資源が乏しいため、1970年代の石油危機を契機に、エネルギーの安全保障と自給率向上の観点から原子力発電を国策として強力に推進しました。これに対し、ノルウェーは水力、オーストラリアは石炭、サウジアラビアは石油の供給割合が高いという特徴があります。
問7	答え 2 加盟国間の国境を移動する際、パスポートなしで行き来できるようにする協定が結ばれている。	EU（ヨーロッパ連合）では、シェンゲン協定などにに基づき、加盟国間でのパスポートなしの移動が認められています。これにより、人や物の移動が円滑になり、域内の経済活性化や市民の交流が促進されています。一方で、各国の文化や歴史を尊重するため、言語を一つに統一するような政策はとられておらず、工場の移転についても自由な経済活動の一環として制限されていません。
問8	答え 1 夏は涼しく、冬の寒さも緯度のわりに穏やかで、一年を通して降水量の差が少ない「西岸海洋性気候」となる。	北大西洋海流（暖流）と偏西風の影響を受ける地域は、温帯の中でも「西岸海洋性気候」に分類されます。この気候区では、暖流と偏西風がもたらす熱と水蒸気により、高緯度であっても冬の気温が下がりにくく、また夏は緯度相応に涼しいため、年較差（夏と冬の気温差）が小さいのが特徴です。降水量は一年を通じて安定しており、極端な乾季は見られません。
問9	答え 1 ユーロと混合農業	ドイツは欧州連合（EU）の主要な加盟国であり、共通通貨であるユーロを導入しています。農業については、冷涼な気候に合わせてライ麦やジャガイモなどの穀物・飼料作物の栽培と、豚や牛などの家畜の飼育を組み合わせた混合農業が北部から中部にかけて盛んに行われています。地中海式農業は、夏季に乾燥するイタリアやスペインなどの南欧で見られる形態であるため、ドイツの地理的条件とは異なります。
問10	答え 3 イギリスは輸入額が輸出額を1000億ドル以上上回る貿易赤字の状態であるが、ドイツは輸出額が輸入額を大きく上回る貿易黒字の状態である。	ヨーロッパの主要国間では貿易の構造に明確な差が見られます。イギリスは製造業の比率が低下し、サービス業に特化した経済構造となっているため、物品の貿易では輸入額が輸出額を大幅に上回る状態（1000億ドル以上の赤字）にあります。一方、ドイツは自動車や機械などの工業製品における国際競争力が非常に高く、一貫して輸出額が輸入額を上回る巨額の貿易黒字を維持しているのが特徴です。
問11	答え 2 カトリック	ヨーロッパのキリスト教分布には地域ごとに明確な特徴があります。イタリア、スペイン、フランスなどの南欧や西欧南部では、歴史的にローマ教皇を最高指導者とするカトリックが根強く信仰されています。これに対し、16世紀の宗教改革の影響を受けた北欧や西欧北部ではプロテスタントが広まりました。イタリアの統計データでは特定の宗教区分が87.4%に達するなど、極めて高い比率を維持しているのが特徴です。
問12	答え 1 協定を結んだ国同士の国境では、原則としてパスポート検査なしで通過できる	シェンゲン協定により、加盟国間の国境におけるパスポート検査などの出入国審査が原則として廃止されています。これにより、国内を移動するかのように国境を越えることが可能です。「共通通貨ユーロ」は通貨に関する枠組みであり、すべてのEU加盟国が導入しているわけではなく（チェコなどは未導入）、また国境検査の有無とは直接関係しません。
問13	答え 1 国境を越えた取引における両替の手間や為替変動のリスクをなくし、経済活動を活性化させるため	多くの国が隣接しているヨーロッパでは、国境を越えた人や物の移動が盛んです。共通の通貨を使うことで、通貨を交換する際の手数料が不要になり、また国ごとに通貨の価値が変動して損をする心配がなくなるため、域内での貿易や旅行がより容易になります。これは、ヨーロッパを一つの大きな市場として発展させるための重要な仕組みです。